

## 令和6年第5回玉野市教育委員会 会議録

### I 期 日

令和6年4月4日（木）

### II 会議時間

開会時間：10時00分

閉会時間：11時00分

### III 出席委員

教育長 多田 一也

教育長職務代理者 二宮 崇

委員 三宅 英次

委員 横山 純子

委員 小野 文子

### IV 欠席委員

### V 説明のため出席した職員

教育次長 小崎 隆

教育総務課長 琵琶 学

就学前教育課長 片山 琢巳

学校教育課長 的場 佳代

社会教育課長 寶藏 光辰

（書記）清山 智保

### VI 会議内容

#### 1 開 会

#### 2 前回会議録の承認

（1）令和6年第4回教育委員会会議（令和6年3月21日）の議決事項等について

教育長の報告：なし

議 事：玉野市教育委員会事務局組織及び事務分掌規則の一部改正について 他  
4件

協 議：玉野市未来の学校づくりプロジェクトチーム設置要綱の一部改正につ  
いて 他2件

報 告：令和5年度末人事異動について

（承認）

### 3 教育長の報告

(多田教育長) 今年度は、特に、適正規模・適正配置の計画を策定する年度である。玉野市の教育史に残る大きな改革になる。教育委員には様々な立場で色々な意見を出していただくことはもちろんであるが、事務局と情報共有を図りながら、有意義な協議を行っていきたい。

### 4 議 事

#### (1) 議案第12号 玉野市スポーツ推進委員の委嘱について

(社会教育課長) 資料により説明

(原案どおり可決)

### 5 協 議

#### (1) 令和6年度 教育委員による学校等視察の実施について

(教育総務課長) 昨年度までは、新任校園長の学校を中心に、20～25施設を5回に分けて視察している。今年度見直しを図りたいと考えている。

(多田教育長) 1年目の委員、4年目の委員で考え方は異なると思うが、今までの視察についても意義があったと思うが、大きな教育改革の中にあるため、例年どおりではなく、市外や校種も飛び越えて、色々なスタイルの視察があってもよいのではないかと考えている。意見を聞きたい。

(三宅委員) 校園の視察を否定するものではなく、教育委員の大切な仕事だと思っているが、日程が少し慌ただしいと感じる。3～4年で1巡してもいいのではないか。ゆとりができた日程で、先進地の視察に行ったり、学校で子どもたちと一緒に給食を食べたり、校長の話聞くだけでなく、我々も一緒に体験することができたらよいのではないかと考えている。

(二宮委員) 私も同意見である。授業の様子を少しだけ見たり、校長の話の聞いたりするだけではわからない部分もある。おさらい会のように子どもたちの中に入っていけると、もっと子どもの様子もよくわかると思う。視察先を絞って時間の余裕を持った形にするといいのではないか。取組の参考になるところで市外にも視察できると参考になると思う。

(横山委員) 1年目の委員としては貴重な経験であった。視察をなくすのではなく、数を減らせばよいと思う。もっとフォーカスして視察したいと思う。ALTの授業を見たり、chromebookを活用した進んでいる授

業を見たりなど目的をフォーカスして視察ができるとよいと思う。教育サポートセンターの視察はとても貴重な経験であった。他地区の義務教育学校の視察ができるのであれば取り入れてもらいたい。

(小野委員) 子どもの育っている姿を見るためには、給食を一緒に食べることや、子どもが何を話しているのか、先生と子どもたちの関わり、15分休憩に何をして遊んでいるのかを見ることによって、どういうふうに育っているのか見ることができると思う。

(二宮委員) 以前、給食センターを視察させてもらった。稼働して少し経過したが、その後の状況なども知りたい。子どもたちが関わっているような施設についても見たいと思う。

(教育総務課長) 次回の会議で、視察案を提案したい。

## (2) 令和6年度教育委員懇談会実施計画(案)について

(教育総務課長) 視察と合わせて、懇談会のやり方についても見直したいと考えている。

(多田教育長) 毎年、テーマに基づいて関係者へ話を聞いている。この在り方についても、今までのやり方にとらわれず、講師を呼んで我々の研修会を行ってもいいと思うし、こんな話が聞きたいというような提案があれば教えて欲しい。

(三宅委員) 例えば、学校視察に行き、訪問した先でテーマを決めて懇談会を行うのはどうだろうか。よりわかりやすいテーマで先生方に話を聞きたい。知りたいことを講師を呼んで研修を行うのもよいと思う。

(二宮委員) 逆に、教育現場から教育委員に知ってもらいたいこと、困っていることなどを聞いてみてはどうか。課題に抱えていることなどあれば、聞いてみたい。

(横山委員) 各学校の取組や状況を知ることができたのはよかったと思うが、もっと具体的に知りたいと思った。テーマを絞って話を聞いたらいいと思った。学校現場が伝えたいことをマッチングできれば、深い話ができるのではないかと。

(教育総務課長) 学校現場から教育委員会に聞こえてくる切実な課題としては、施設が老朽化しているため、修繕など教育環境を充実させて欲しいということや、教員の配置、職員不足の問題などの声が多い。

(三宅委員) 今までのテーマはどちらかというと、指導主事が助言するような内容がテーマであった。我々が深く掘り下げて意見をいうことが難しかった。もっと我々が素朴な疑問をぶつけて掘り下げて聞くことができればありがたい。

- (二宮委員) 学校側に行くと、先生たちの生の声が聞けるのではないかと。場所を変えることによって聞けることもあるのではないかと。
- (教育総務課長) 視察先を減らして、行った先で十分時間を取って子どもたちの様子をじっくり見て、先生とも懇談できる時間を取るよう検討する。
- (小野委員) 若い先生方がどう考えながら働いているのかということも聞いてみたい。
- (教育次長) 児童発達支援センターなどの視察や懇談もよいのではないかとと思う。
- (二宮委員) 教育委員会に来てもらいたいという学校はないのか。
- (学校教育課長) 各学校それぞれに頑張っている様々な取組をしている。学校教育課としても、各校の取組を知ってもらい、広報していこうとしている。来てもらいたいという学校もあるのはある。
- (三宅委員) 少しずつでも変えていってほしい。
- (多田教育長) 皆さんから、色々意見を頂いたので、それを踏まえて計画を立てたい。
- (教育総務課長) テーマとしてあれば、挙げていただきたい。ALTやGIGA関係以外にもあれば挙げてほしい。
- (横山委員) デジタル採点システムがどのようなものかを見てみたい。AIドリルをどのように使っているのかということも見たい。端末を使った意見交換の様子も知りたい。
- (小野委員) プログラミング教育についても知りたい。小学校英語の教科化がされてしばらく経過する。低学年ではどのように対応しているか。
- (三宅委員) 道徳の評価をどのようにしているか。環境教育について学校ではどのような取組をしているか。
- (学校教育課長) 学校教育課としても、知ってもらいたい、見てもらいたいことがたくさんある。今年度、各学校で様々な県の指定事業を受けている。公開授業などもたくさん行われる。視察以外でも学校の情報をもっと提供して見てもらう機会をつくりたい。

## 6 報 告 なし

次回、教育委員会定例会は令和6年4月23日（火）14：00から開催するので参集願う。  
以上で、令和6年第5回教育委員会を閉会する。

会議録調整者 書記 清山 智保

会議録署名委員 教育長 多田 一也

教育長職務代理者 二宮 崇